

## 【大学間協定留学】留学報告書

記入日:2022年5月24日

所属学部／研究科・学科／専攻	理工学部建築学科
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: テンプル大学 現地言語: Temple University
留学期間	2021年8月～2022年5月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2022年6月10日
明治大学卒業予定年	2024年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期:8 月下旬～12 月中旬 2 学期:1 月上旬～5 月上旬 3 学期: 4 学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	約4万人
創立年	1884年

留学費用項目	現地通貨 (USD)	円	備考
授業料	0	0円	
宿舍費	980	98000円	
食費		円	日本の独り暮らしよりは高いと思います
図書費		円	書店で中古で買ったり大学の図書館を利用したりしたのであまり掛かっていません
学用品費		円	
携帯・インターネット費		円	
現地交通費		円	( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費	0	0円	
保険費		円	形態:海外旅行保険(明大サポート)
渡航旅費		420000円	往復
ビザ申請費	160	16000円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計		円	

## 渡航関連

<b>渡航経路</b>
往路 出発地:羽田空港 目的地:フィラデルフィア国際空港 経由地:シカゴ国際空港 復路 出発地:フィラデルフィア国際空港 目的地:羽田空港 経由地:ロサンゼルス国際空港
<b>渡航費用</b>
①往復チケットを購入した場合 航空会社:JAL 料金:420000 ②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計:
<b>航空券購入方法</b>
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: ) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:日本航空 ) <input type="checkbox"/> その他( )

## 滞在形態関連

<b>1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: Temple Nest Apartment) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
<b>2)部屋の形態</b>
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2)
<b>3)共有部分</b>
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
<b>4)住居を探した方法:</b>
ルームメイトを探すサイトに登録し、見つかった後の手続きは元々大学の近くに住んでいたルームメイトにほとんど任せてしまっていた
<b>5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>
自分の住んでいたアパートも充分快適でしたが他の留学生の話の聞いていると少し高いですがオンキャンパスの滞在先の方が良いかもしれません。

## 現地情報

<b>1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)</b>
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所:大学内の検査所でコロナウイルス陽性と診断され自宅療養)
<b>2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: )
<b>3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?</b>
大学近辺での事件は大学からメールで通知が来る。犯罪に巻き込まれたことはない。
<b>4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)</b>
問題なかった。
<b>5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)</b>
全てクレジットカードで行っていた。
<b>6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。</b>
個人的には特に無いと思う。
<b>7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)</b>

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
27 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) ・履修の制限はありましたか? なし	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Guerrilla Altruism: A Mini-Manual of Subversive Activism	
科目設置学部・研究科	Tyler School of Art and Architecture
履修期間	2021 Fall
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 100 分が 2 回
担当教授	James Wright
授業内容	グループディスカッションが主。
試験・課題など	授業内の活動、プレゼン
感想を自由記入	日本ではなかなか得られない視点を得られたので良かったと思う。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Architecture and the American Cultural Landscape	
科目設置学部・研究科	Tyler School of Art and Architecture
履修期間	2021 Fall
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 100 分が 2 回
担当教授	Gabriel Kaprielian
授業内容	様々な観点からアメリカのランドスケープについて学ぶ。
試験・課題など	毎週のリーディング課題、3 回のレポート、期末プレゼン
感想を自由記入	アメリカについて理解を深めることができた。授業中に挙手やディスカッションを求められる場面が多く苦労した。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to Design and the Environment		建築デザイン	
科目設置学部・研究科	Tyler School of Art and Architecture		
履修期間	2021 Fall		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 50 分が 3 回		
担当教授	Frank de Santis		
授業内容	建築のデザインの意味について学ぶ。		
試験・課題など	リーディング課題についてのレポート、中間課題、最終課題		
感想を自由記入	一コマがとても短い授業なので特に集中して受けることが出来た。建築学科の自分にとっては内容はそれほど真新しいものではなかったように感じる。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
History of Form of Cities			
科目設置学部・研究科	Tyler School of Art and Architecture		
履修期間	2021 Fall		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	オンデマンド(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授	Sally W. Harrison		
授業内容	都市の成り立ちや歴史について学ぶ。		
試験・課題など	ディスカッションボード、最終レポート及びその過程で評価される		
感想を自由記入	リーディングの量が膨大で大変だったが興味深い内容だった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Hatha Yoga I		ヨガ	
科目設置学部・研究科	Boyer College of Music and Dance		
履修期間	2021 Fall		
単位数	2		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	実技(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 100 分が 2 回		
担当教授	Christina Gesualdi		
授業内容	ヨガの実践		
試験・課題など	リアクションペーパー、リーディング課題		
感想を自由記入	朝から体を動かしてリフレッシュすることができて良かった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to Academic Discourse ESL		英語のライティング	
科目設置学部・研究科	College of Liberal Arts		
履修期間	2022 Spring		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 100 分が 2 回		
担当教授	Sandra Wilson Smith		
授業内容	エッセイの知識を学んだり実際に自分が書いたエッセイについて教授や学生とディスカッションしたりする。		
試験・課題など	エッセイ		
感想を自由記入	教授の教え方がとても丁寧だった。自分は 2 学期目にとつたが履修を考えている人は 1 学期目に取るのが良いと思う。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Global Cities		世界都市	
科目設置学部・研究科	College of Liberal Arts		
履修期間	2022 Spring		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	オンデマンド(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授	Shrobona Karkun		
授業内容	リーディングや映像などの資料を基に以下の課題に取り組む。		
試験・課題など	ディスカッションボード、中間試験、期末試験、レポート		
感想を自由記入	都市論、経済、政治、歴史など様々な知識を使う授業で楽しかった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Sustainable Design			
科目設置学部・研究科	Tyler School of Art and Architecture		
履修期間	2022 Spring		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	オンデマンド(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授	Charlene Briggs		
授業内容	リーディングや映像などの資料を基に以下の課題に取り組む。		
試験・課題など	ディスカッションボード、レポート、中間課題、期末課題		
感想を自由記入	課題があまり多くなく自習が大事な授業だったので、自分の興味があるトピックを集中的に学べたのでよかった。単位を取るという点では楽かもしれないが自分から学ぼうとしない履修するメリットはあまりないと思う。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Philadelphia Sketchbook	ドローイング
科目設置学部・研究科	Tyler School of Art and Architecture
履修期間	2022 Spring
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	実技(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が2回
担当教授	Alicia Link
授業内容	フィラデルフィア付近のミュージアムや公園などに行き作品を作る。
試験・課題など	作品の提出
感想を自由記入	授業で様々な市内の有名などところに行くことができ面白かった。絵の得手不得手はあまり関係ないが履修するならシラバスの評価基準はしっかり考慮しておくべき。

### 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記2以降は記入不要)
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など
3)就職を選択した方は, 差し支えなければ内定先を教えてください。また, その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前, あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は, 差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず, 就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い, 留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は, 留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は, 差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は, その進路を選択した理由と, 留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

### 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	入学、IELTS 対策
	8月～9月	IELTS 受験
	10月～12月	学内選考出願
留学開始年	1月～3月	学内選考通過
	4月～7月	渡航準備
	8月～9月	シェフィールド大学語学プログラム(オンライン)・渡航
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

### 留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

テンプル大学を選んだ理由は、アメリカの中でも東海岸に興味があったのと、単純にGPAと語学試験のスコアがちょうどよかったからです。テンプル大学の立地はかなり良いと思います。必要なものは簡単に揃うし、ニューヨークやワシントンDCに近いことから観光もしやすいです。また野球やバスケットボール、アメフトなどのスポーツも近場で観戦することができます。大学のサポートも手厚く、生活や学習の中で困ったことがあれば大きな助けになると思います。現地の学生や他の留學生の多くは、勉強と遊びをうまく両立していた印象です。ただ個人的には勉強の面での刺激を求めるならば妥協せず他の大学を選んだほうが良いと思います。英語はほとんど出来なくても意外と何とかできますし、留学先で頑張って語学力を伸ばすこともできるので、留学に興味がある人はそれほど心配せずにぜひチャレンジしてほしいと思います。